

めざせ!やさしさ日本代表!

~かわさきパラムーブメントの挑戦~

2023.10.19

川崎市 市民文化局 パラムーブメント推進担当 藤井 英樹

いろいろねいろファシリテーター

南條 由起

(バイオリニスト兼認定ワークショップデザイナー)

○本日のアジェンダ

- 1 かわさきパラムーヴメントのこれまで
- 2 インクルーシブ音楽プロジェクトについて
- 3 やってみよう!実践編
- 4 振り返り、まとめ
- 5 質疑応答等

全体時間 80分間 (14:25~15:45)

1 かわさきパラムーブメントのこれまで

1-1 かわさきパラムーブメントとは

1-2 これまでの主な取組

1-3 インクルーシブ音楽プロジェクトへ

○経緯、背景

- ◆川崎市では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、障害のあるなしにかかわらず、誰もが暮らしやすい地域づくりを進めていく取組「かわさきパラムーブメント」を2016（平成28）年度から進めている。
- ◆また、英国のホストタウンとして、英国オリンピック・パラリンピック代表チームの事前キャンプ地となるほか、様々な交流事業も進めている。
- ◆大会終了後においても、目指す共生社会の実現は道半ばであるとの認識のもと、より一層の取組を進めている。



等々力陸上競技場(中原区)

○かわさきパラムーブメントの「目指すもの」と「理念」

- ◆2022(令和4)年6月に、改めて共生社会の実現に特化する形で「かわさきパラムーブメント推進ビジョン」を策定

目指すもの	誰もが自分らしく暮らし、自己実現を目指せる地域づくり
理念	人々の意識や社会環境のバリアを取り除き、誰もが社会参加できる環境を創出すること



<https://www.city.kawasaki.jp/2020olypara/category/241-2-1-0-0-0-0-0-0-0-0.html>

めざせ! やさしさ日本代表!

みんなの違いを活かせるチーム。

障がい、年齢、人種やLGBT

いろんな個性をチャンスにしよう。

川崎らしく、力強く。

未来を変えていく力は

私たちの中にある。



かわさきパラムーブメント



一人一人が意識を変え
行動していく心のバリアフリー
を進めることで、
当たり前前にすべての人の
社会参加が可能となります。

(かわさき市政だより 2023年5月号
特集:かわさきパラムーブメント
福田市長メッセージ 抜粋)

<https://www.city.kawasaki.jp/170/cmsfiles/contents/0000150/150704/202305shiban-1-10men.pdf>

○目指す共生社会の実現は道半ば

- ・平等と多様性が尊重されていると思う 36.6%
(川崎市「市民アンケート」2021年)
- ・日本社会には、社会的マイノリティ※への偏見や差別がある 85.9%
(日本財団「D&Iに関する意識調査」2021年 ※)
- ・自分自身には、社会的マイノリティへの偏見や差別がある 64.7%
(日本財団「D&Iに関する意識調査」2021年)

(参考)

- ・今の自分が好きだと思う若者 46.5%
(文部科学省「令和4年版 子供・若者白書」)

※社会的マイノリティ:障害者に加えて、LGBTQ、外国人市民、おおむね75歳以上の高齢者など

※<https://www.nippon-foundation.or.jp/who/news/pr/2021/20211130-64961.html>



○目指す共生社会の実現は道半ば

[不寛容さから生じる社会的分断の顕在化]

- ・ マスク論争
- ・ 公園騒音問題
- ・ インターネット等でのフィルターバブル
(情報フィルタリング、ブロックチェーン)
- ・ 同質性の檻、視野狭窄、正義の先鋭化
- ・ クレーム社会
- ・ 一方で過剰な配慮、空気を読む、自主規制
- ・ 自由からの逃走、機械的画一



不寛容



分断



孤立



閉塞感



生きたくさ

(参考)

- ・ 今の自分が好きだと思う若者 46.5%(再掲)

共生社会の実現 めざせ!やさしさ日本代表!

適応課題

複雑系に属し、
関係性にまつわる課題

[かわさきパラムーブメントを進めるにあたって]

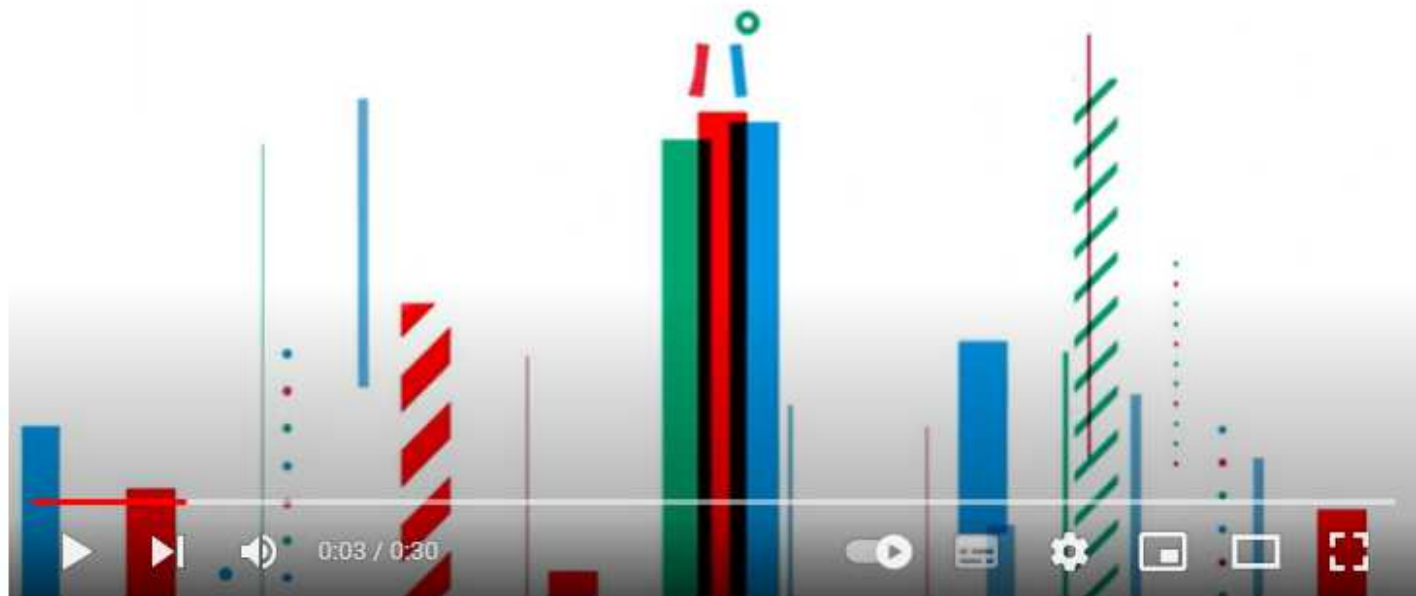
- 「正しさ」だけでは伝わらない
- 「答え」よりも「大きな問い」を重視
- 異なる物語（ナラティブ）に橋を架ける、押付けない

柔軟

PR動画 ①「めざせ!やさしさ日本代表!」



検索



かわさきパラムーブメント～めざせ!やさしさ日本代表!～

川崎市
チャンネル登録者数 9760...

チャンネル登録

👍 39 💬 ➦ 共有 ⋮

<https://www.youtube.com/watch?v=aGsCaAnWNhE>

PR動画②「やさしさの連鎖」



検索



かわさきパラムーブメント ～やさしさの連鎖～ No.1



川崎市

チャンネル登録者数 9760...

チャンネル登録

👍 70



🔗 共有

📌 保存



<https://www.youtube.com/watch?v=H3FT8LXj-EA>

1 かわさきパラムーブメントのこれまで

1-1 かわさきパラムーブメントとは

1-2 これまでの主な取組

1-3 インクルーシブ音楽プロジェクトへ

これまで、こんなことやりました [バリアフルレストラン]

問い みんなの「当たり前」ってなんだろう



ASU ENO TOBIRA 明日への扉
「車いす」多数派 「二足歩行」少数派になったら?
障害生み出す 社会を実感
逆転の世界体験 真の共生学ぶ

(出典) 2023.02.25 東京新聞 朝刊

🔍 障害の社会モデル

これまで、こんなことやりました [バリアフルレストラン]



検索



ようこそ、バリアCAFÉへ～二足歩行者ウォーカーの体験～



川崎市

チャンネル登録者数...

チャンネル登録

高評価



共有



<https://www.youtube.com/watch?v=EPNzmSiqJ-c>

問い みんなで一緒に楽しむためには



これまで、こんなことやりました and more..



Colors かわさき展



パラスポーツ
やってみるキャラバン



親子サッカー体験&
パブリックビューイング



ボッチャ体験会

© British Council



特別支援学校での
音楽づくり授業



小学校での
共生*共育授業

1 かわさきパラムーブメントのこれまで

1-1 かわさきパラムーブメントとは

1-2 これまでの主な取組

1-3 インクルーシブ音楽プロジェクトへ

インクルーシブ音楽プロジェクトのたまご [かわさき組曲]



検索



かわさき=ドレイク・ミュージックアンサンブル：トレーラー



British Council, Jap...
チャンネル登録者数 5320...

チャンネル登録

4



共有

保存



(出典) 2021.08.02
東京新聞 夕刊

市内の特別支援学校に通う生徒たちが、日英の音楽家と一緒に手がけた新曲「かわさき組曲」が完成した。障害があっても、手拍子や鼻歌、タブレット端末を駆使するなどして「自分の音」を表現、それらを題材にして、オーケストラ曲に仕上げた。東京交響楽団が9日、川崎駅西口のミュージアム川崎シンフォニーホールで初演する。(石川修巳)

手拍子も鼻歌も! 自分の音「組曲」に

川崎特別支援学校生ら日英の音楽家と作曲

東京交響楽団9日初演

川崎市と英国の国際文化 船を揺るがす日英の音楽家と特別支援学校生らによる新曲「かわさき組曲」が完成した。障害があっても、手拍子や鼻歌、タブレット端末を駆使するなどして「自分の音」を表現、それらを題材にして、オーケストラ曲に仕上げた。東京交響楽団が9日、川崎駅西口のミュージアム川崎シンフォニーホールで初演する。(石川修巳)



約十分間の「かわさき組曲」が完成した。生徒たちが楽器で音やリズムを響かせる。一編一曲作りを進めたワークショップ。川崎特別支援学校の市立川崎特別支援学校で（プリティッシュ・カワシム氏撮影）

かわさき組曲での到達点

- ・障害者の音楽アクセス向上のきっかけ

かわさき組曲で見えてきた次の風景

- ・よりインクルーシブに
- ・もっと多くの人に
- ・文化として根付く（生態系を育てる）

○本日のアジェンダ

- 1 かわさきパラム-ブメントのこれまで
- 2 インクルーシブ音楽プロジェクトについて
- 3 やってみよう!実践編
- 4 振り返り、まとめ
- 5 質疑応答等

全体時間 80分間 (14:25~15:45)

- ◆ 2024年の市制100周年を契機として、音楽を通じて多様性や包摂について、楽しみながら体感できるプログラムとして、2023年6月から始動

インクルーシブに
多くの人に

- ◆ 「いろいろねいろ」をキーメッセージとして、市内の学校、施設、イベント等の身近な場所で、多くの市民がインクルーシブ音楽に触れる活動を展開

文化となる

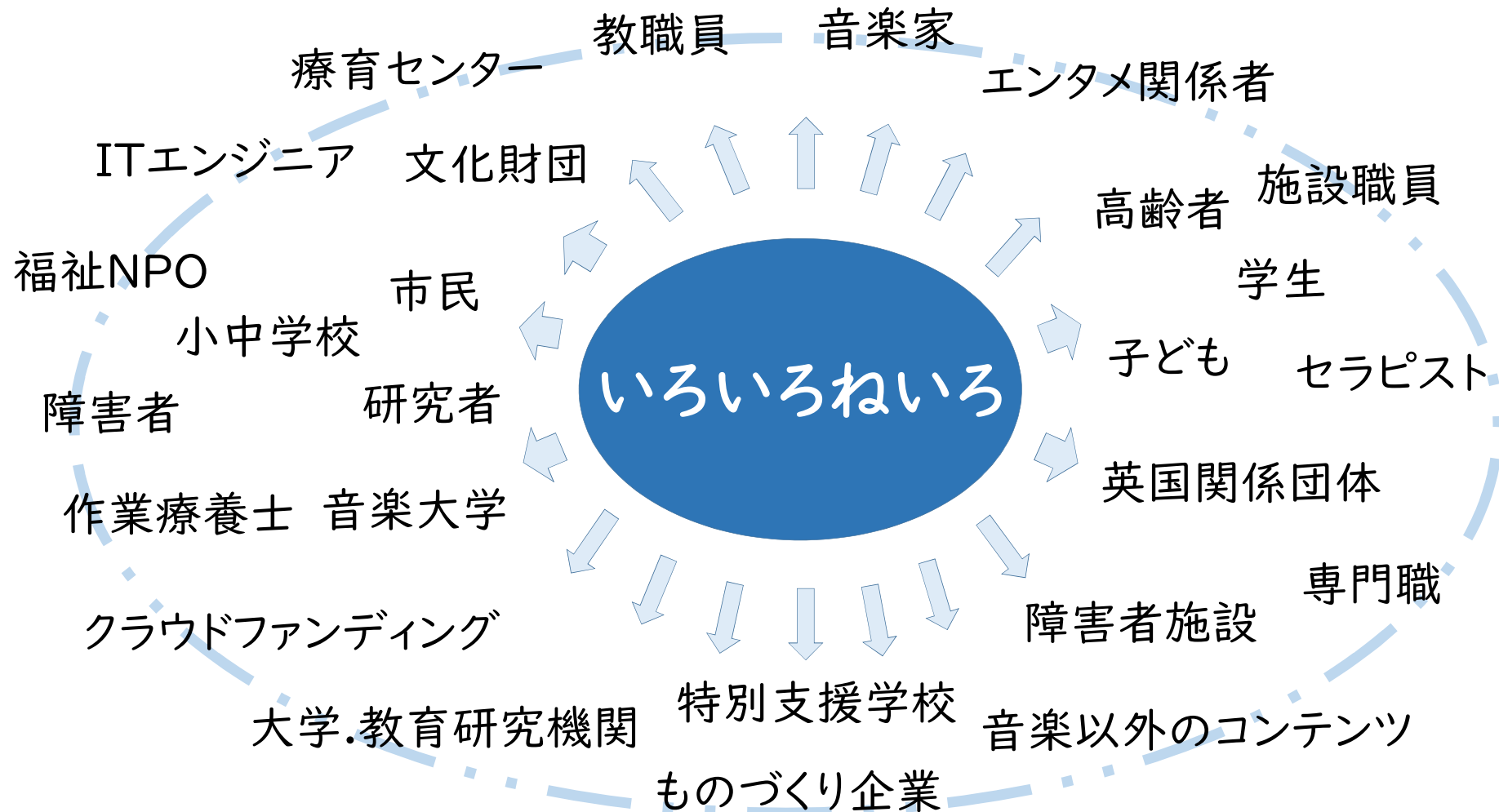
- ◆ プロジェクトの主な取組
 - (1) いろいろねいろ 体験ワークショップ
 - (2) いろいろねいろ 公開ライブ
 - (3) いろいろねいろ 実践講座



学校や各種施設、公共空間等の24会場、延べ27回実施

種別		類型	実施会場
WS	1~5	学校	市立小学校(橘・梶ヶ谷・玉川・西野川・宮崎)
	6、7	学校	居住地交流授業(古川小×田島支援、宮内中×中央支援)
	8、9	学校	地域の寺子屋(宮崎小、久本小×坂戸小×末長小3校合同)
	10	障害者	そらとわすくーる(重症児放課後デイ)
	11	障害者	なかはら障害福祉施設ひらま(通所、短期入所、相談交流等)
	12	児童養護	白山愛児園
	13	高齢者	柿生アルナ園(特別養護老人ホーム)
	14	多文化	インターナショナル・フェスティバル(国際交流センター)
	15	祝祭空間	かわさき市民祭り(富士見公園)
	16	スポーツ	かわさきスポーツフェスタ(等々力緑地)
	17	スポーツ	ファミリースポーツ縁日2023(久本小学校)
LIVE	18、19	-	いろいろねいろJAM(かわさきジャズ2023) 他
講座	20~24	-	特別支援教員向け研修、障害福祉施設スタッフ向け研修 他

呼び寄せではなく、押しかけ型で



Vol.1 「wellcome to kawasaki~世界の国からこんにちは~」



Vol.2 「誰でもできる!ミニミニ即興チャレンジ」

vol.3「白山愛児園の夏物語」



vol.4「好きな音は、どんな音？」

vol.5「田島支援学校 夏季公開研修」



vol.6「なつえんそく、なかまと音のであい～楽器づくりと音あそび～」

vol.7「みんなでたのしむ音あそびin 梶ヶ谷小学校」



vol.8「そらとわ音楽隊、出発進行!」

vol.9「つくってつなげてコラボしよう! みんなで楽しむ音楽づくり」



vol.10「アルナ園で輝くねいろ～こころとこころ、ありのままにつながろう」

vol.1 「Let's enjoy みんなで音楽づくり」



○本日のアジェンダ

- 1 かわさきパラム-ブメントのこれまで
- 2 インクルーシブ音楽プロジェクトについて
- 3 やってみよう!実践編
- 4 振り返り、まとめ
- 5 質疑応答等

全体時間 80分間 (14:25~15:45)

アクション 1

音に合わせて体をほぐしてみよう



アクション 2

自由にジャムセッションしてみよう



○本日のアジェンダ

- 1 かわさきパラム-ブメントのこれまで
- 2 インクルーシブ音楽プロジェクトについて
- 3 やってみよう!実践編
- 4 振り返り、まとめ
- 5 質疑応答等

全体時間 80分間 (14:25~15:45)

あらためて大切と感じたこと

- 1 余白のデザイン
- 2 やわらかくあり続ける
．．．．．
- 3 常に途上

余白のデザイン

【協働手法としての通(?)説】

- ・あえて作りこみ過ぎず、あらかじめ余白部分を埋め込んでおく。
- ・参加者の主体的な参加を促し、協働性を高める。

ボケとツツコミ

余白のデザイン

【やってみての気づき】

- ・組織のリソース（予算、時間、マンパワー）は有限。個人の体力、エネルギーも枯渇する。
- ・あれもこれも盛り込み過ぎず、適度の余白を確保し、**窮屈さを回避**する。

無用の用

奇跡は余白に
舞い込む

やわらかくあり続ける

- ・真面目に真摯に向き合うがゆえに、やりこみ過ぎると、正解や完璧を求めてしまう。
- ・正解主義、完璧主義に陥ると余裕を失う。
- ・正義を競っていないか、ある種の「いい加減」「**ユーマア**」を定期的に見直す。

ガチ勢より
エンジョイ勢

マジメの
ジレンマ

常に途上

- ・他者への思いの強さはコントロールにつながる可能性を帯びている。
- ・予想外の出来事を受け止める度量も必要。
- ・相手が変わると同時に、自分もまた一緒に変わっていく。

共進化

よくある問い（FAQ風）

- 1 なぜ、混じり合わなければいけないのですか
（別々の方が良くないですか）
- 2 ムーブメントって簡単に起こせるものですか
（人の意識を変えるのは難しくないですか）
- 3 結局、共に生きるとは、どういうことですか

問1 なぜ、混じり合わなければいけないのですか
(別々の方が良くないですか)

日本財団「D&Iに関する意識調査」(再掲)

- 社会的マイノリティとの親密度が高い人の方が、D&I への理解や支持が高い傾向
- D&I に対する意識が高まったきっかけは、社会的マリノリティとの接触度に関係

まずは、社会的マリノリティの方と身近に接する
機会が増えることが大切

問2 ムーブメントって簡単に起こせるものですか
(人の意識を変えるのは難しくないですか)

大事な問題に向き合う時間や気力を割けない
多くの人に思いを届けるには、どうすると良い？

しっかり理解してもらえよう、
事の大切さを真剣に伝える？
まずは、関心を持ってもらう？

北風と太陽

問3 結局、共に生きるとは、どういうことですか

日本財団「D&Iに関する意識調査」(再掲)

- 社会的マイノリティとの親密度が高い人の方が、D&I への理解や支持が高い傾向
- D&I に対する意識が高まったきっかけは、社会的マイノリティとの接触度に関係

まずは、社会的マイノリティの方と身近に接する機会が増えることが大切(かもしれない)

まずは、社会的マリノリティの方と身近に接する
機会が増えることが大切(かもしれない)



どこまで行っても、自分と異なる他者



二人の間に横たわる隔たりに、どう向き合うか

主な参考図書

新しい市場のつくりかた 三宅 秀道

笑える革命 小国 史郎

「利他」とは何か 伊藤 亜紗 他

他者と働く 宇田川 元一

誰が世界を変えるのか フランシス・ウェストリー 他

ユーモアは最強の武器である ジェニファー・アーカー 他

問いのデザイン 安斎 勇樹

マイノリティデザイン 澤田 智洋

世界は贈与でできている 近内 悠太

SDGs時代のソーシャル・イントラプレナー 本多 達也

○本日のアジェンダ

- 1 かわさきパラムーブメントのこれまで
- 2 インクルーシブ音楽プロジェクトについて
- 3 やってみよう!実践編
- 4 振り返り、まとめ
- 5 質疑応答等

全体時間 80分間 (14:25~15:45)

めざせ! やさしさ日本代表!

みんなの違いを活かせるチーム。

障がい、年齢、人種やLGBT

いろんな個性をチャンスにしよう。

川崎らしく、力強く。

未来を変えていく力は

私たちの中にある。



かわさきパラムーブメント

ご清聴ありがとうございました。